

ハスモンヨトウ情報第1号（ダイズ）

令和5年7月18日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

フェロモントラップ誘殺数が増加しています！

1 発生状況

県内5か所のダイズほ場に設置したフェロモントラップによるハスモンヨトウ成虫の誘殺数は、豊田市で平年並、弥富市でやや少ない状況ですが、長久手市、安城市、西尾市で増加しています（図1）。

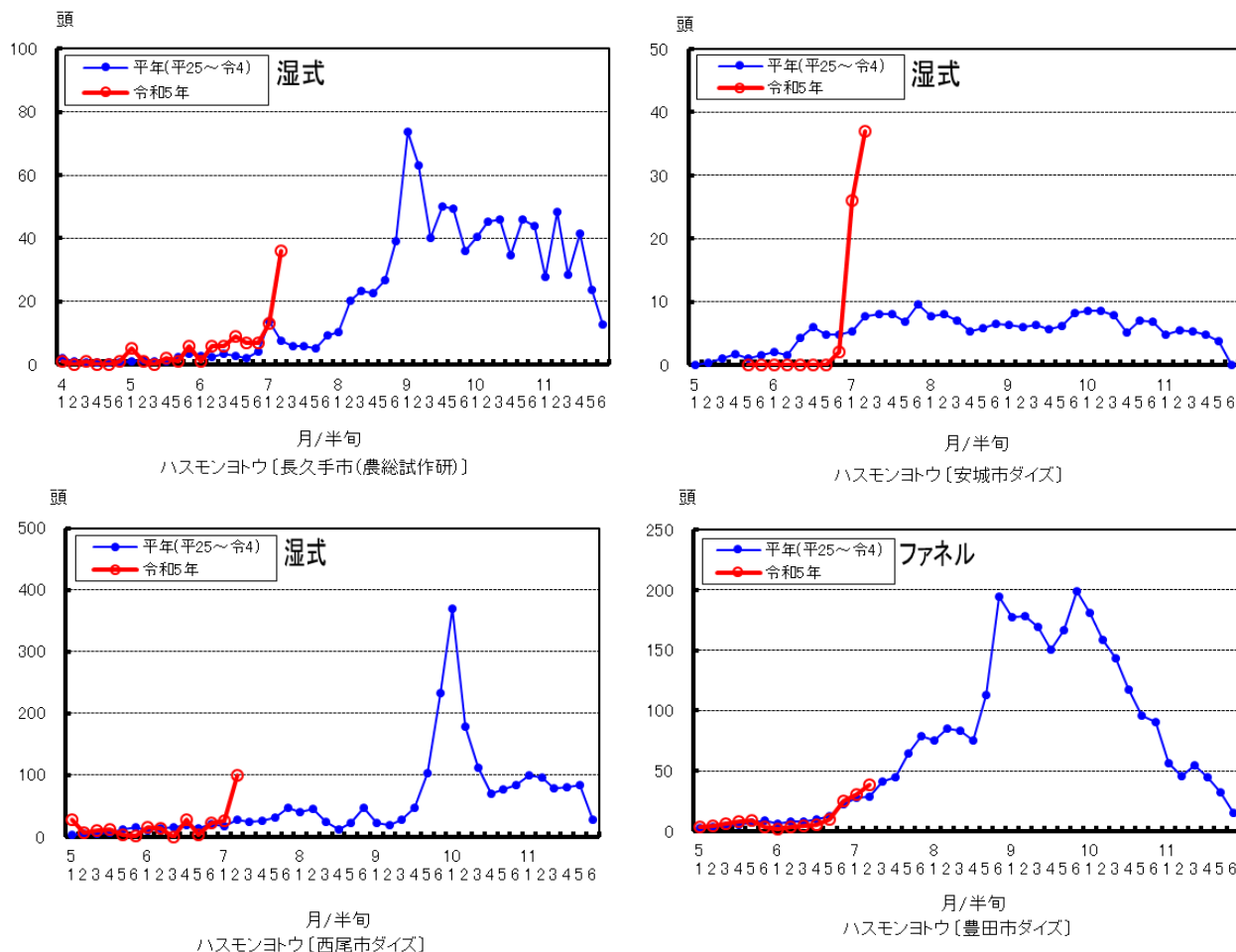


図1 ダイズほ場に設置したフェロモントラップにおける成虫の誘殺数
(長久手市、安城市、西尾市、豊田市)

2 今後の見込み

名古屋地方气象台7月13日発表の1か月予報によれば、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平年並と見込まれています。本種の発生に好適な条件が予想され、今後、発生量が増加する可能性があります。ほ場を観察し、白変葉（図2）や幼虫（図3）を確認したら表を参考に防除しましょう。

薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同じIRACコードの薬剤は連用しないようにしましょう。

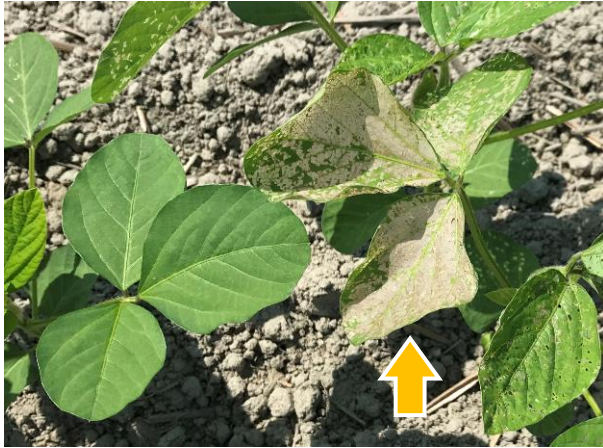


図2 ダイズの白変葉



図3 ハスモンヨトウの若齢幼虫

表 ダイズのハスモンヨトウに対する主な防除薬剤

農薬名	使用時期	使用回数	IRAC コード
トレボン乳剤	収穫 14 日前まで	2 回以内	3A
トレボン粉剤DL	収穫 14 日前まで	2 回以内	3A
ノーモルト乳剤	収穫 14 日前まで	2 回以内	15
カスケード乳剤	収穫 7 日前まで	2 回以内	15
トルネードエースDF	収穫 7 日前まで	2 回以内	22A
プレオフロアブル	収穫 7 日前まで	2 回以内	UN
プレバソnfフロアブル5	収穫 7 日前まで	2 回以内	28
ペガサスフロアブル	収穫 7 日前まで	3 回以内	28
マトリックフロアブル	収穫前日まで	3 回以内	18

IRAC コードは殺虫剤の作用機構による分類を示します。

IRAC コードの詳細は、https://www.jcpa.or.jp/assets/file/labo/mechanism/mechanism_irac03.pdfを参照しましょう。

農薬の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努めましょう。